

平成22年度下半期ジェネリック医薬品流通実態調査の結果について

1 内容

平成22年度下半期（10月～3月分）に、福岡県内の医療機関及び保険薬局に販売されたジェネリック医薬品等の流通実態（市場シェア）について調査したものの

2 調査対象

- 福岡県医薬品卸業協会（8社）
- 福岡県ジェネリック医薬品販社協会（14社）
- 直販メーカー等（1社）
- その他（1社）

3 調査方法

厚生労働省の方法に準ずる

- 後発医薬品及び先発医薬品等（先発医薬品、局方品、漢方エキス剤等）で区分
- 数量：最小数量（1錠、1カプセル、1筒、1本等）を1単位として集計
- 金額：薬価で集計

4 結果

○ 数量シェア

数量シェア	平成19年度	平成20年度			平成21年度			平成22年度		
		(上半期)	(下半期)		(上半期)	(下半期)		(上半期)	(下半期)	
後発医薬品	19.0%	23.7%	26.8%	24.9%	27.6%	29.6%	28.6%	32.5%	31.5%	32.0%
内用薬	19.0%	24.1%	27.6%	25.5%	28.6%	30.5%	29.6%	33.1%	32.6%	32.8%
注射薬	22.3%	25.1%	27.3%	26.2%	29.2%	32.4%	30.8%	32.5%	33.0%	32.7%
外用薬	18.6%	20.6%	21.0%	20.7%	21.0%	23.4%	22.2%	27.9%	23.6%	25.6%
先発医薬品等	81.0%	76.3%	73.2%	75.1%	72.4%	70.4%	71.4%	67.5%	68.5%	68.0%

参考（厚生労働省調べ）

	数量
H17.9	16.8%
H19.9	18.7%
H21.9	20.2%